

平成 28 年度 第 1 回理事会 議事録

1. 日 時 : 平成 28 年 5 月 14 日(土) 13:00~15:00
2. 場 所 : 弘前大学医学部附属病院 2F 検査部 カンファレンス室
弘前市本町 53 Tel. 0172-33-5111
3. 出席者 : 小島 佳也、秋元 広之、川村 多蔵、齋藤 浩治、藤田 絵理子、
増田 望、阿部 浩、佐藤 めぐみ、木津 綾乃、三上 ルリ子、吉岡 治彦、
木下 純一、高井 重男、奈良 秀則、久保 忠利(代理)、野坂 亨治(代理)
4. 欠席者 : 安田 善一、齊藤 仁

定款第 5 章第 32 条及び諸規定により、議長に小島会長があたり、書記に佐藤、木津理事が指名され、審議が行われた。

【報告事項】

1) 事業内容・会計監査報告

阿部浩監事より平成 28 年 5 月 14 日(土)に平成 27 年度の監査を実施したところ、「会務および会計が適切に行われていることを認める」との報告があった。

2) 第 4 回理事会議事録報告

資料として配布された『第 4 回理事会議事録』に従って小島会長より報告があり、議事録内容の了承を求めたところ、出席者全員が異議なく了承した。

3) 学術部経過報告

秋元学術部長より、部門長の選出が概ね終了したと報告があった。

4) 公益部経過報告

川村公益部長より以下のとおり報告があった。

- ・高校生心電図は 5/14 現在ほとんどが終了し、5/20 に行われる三戸高校で完了する。
- ・心電計が届いていなかった、誤った開始時間が連絡されていたなどのトラブルがあった。

5) 渉外部経過報告

齋藤渉外部長より特になしと報告があった。

6) 事務局経過報告

藤田事務局長より、配布資料に基づいて以下のとおり報告があった。

- ・青臨技関連経過報告
- ・北日本支部関連経過報告
- ・日臨技関連経過報告
- ・関連団体経過報告
- ・小島会長より次のように補足があった。昨年、旧東北臨技から岩手・宮城両県に DVT 検診にかかる費用として 100 万円ずつ支出したが、今年は熊本へ 200 万円、大分へ 100 万円の義援金を支出した。
- ・研修会会場に熊本地震の募金箱を設置する。
- ・東日本大震災でも問題となった DVT が熊本でも起きている。日臨技主催で 5 月の連休に DVT 検診が実施され、本県からも技師が派遣された。

7) その他

藤田事務局長より、配布資料に基づいて以下のとおり報告があった。

- ・60 歳以上で日臨技を脱会した 7 名に案内を送付した。内 1 名を永年会員とした。

【議題】

1) 平成 28 年度定時総会について

- ・藤田事務局長より青森県医学検査学会、精度管理講習会、情報交換会のスケジュールの説明があった。

上記の事項について理事に諮ったところ了承された。

2) 第 43 回青森県医学検査学会について

藤田事務局長より以下のように説明があった。

- ・青森県医学検査学会ランチョンセミナーは 4 社から応募があった。学術委員にて 2 社を決定し、30 分×2 演題を行う。
- ・6/19(日)に事務局会議を開催する。各支部の事務局と会計を招集する。詳細は決定次第連絡する。

上記の事項について理事に諮ったところ了承された。

3) 高校生ガイダンスについて

小島会長より以下のように説明があった。

- ・高校生への臨床検査技師啓蒙活動を 7 月 23 日(土)に行う。弘前大学医学部保健学科と共同で行い、保健学科及び大学病院の説明・見学などを予定している。関東以北の検査技師養成校などにも協力を要請している。弘前大学医学部保健学科検査技術科学専攻主任の伊藤先生の了解も得られている。

上記の事項について理事に諮ったところ了承された。

- ・関連する事項として、奈良理事より青森県に留まってもらえるような政策が必要ではないかと意見があった。吉岡理事より、病院の求人が出される時期が遅い事が他県へ人材が流れる要因の1つとして考えられると説明があった。

4) ハンズオン講師料について

藤田事務局長より以下のように説明があった。

- ・実技指導における講師料について県技師会として規定がなかったため、時間に関係なく日当 3,000 円とする。

上記の事項について理事に諮ったところ了承された。

5) その他

小島会長より以下のように説明があった。

- ・青臨技主催の健康展は生活習慣病主体の検査を予定している。場所はイオンモールつがる柏で 10/29(土)に開催する。
- ・平成 30 年(2018 年)に北日本医学検査学会が青森県で開催される。9/28～9/30、会場は青森市文化会館を予定している。
- ・日臨技のサーベイが 6 月上旬に到着するが、今年は液状凍結品の試料がある。日臨技から各県の技師会に届き、各施設への配送料は技師会負担となるため今年度の支出に計上される。
- ・増田理事より、パソコンなどの備品は H27 年度決算に間に合わなかったため、40 万円程度が次年度の支出となると説明があった。

上記の事項について理事に諮ったところ了承された。

議長は以上をもって審議を終了したことを告げた。

会 長 印

監 事 印

印